

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
中区防災まちづくり事業		堺市中区安全安心まちづくり協議会			
事業目的	事業内容	活動指標	R4	R5	R6
自主防災組織の訓練充実と防災に関する知識の向上、女性を含む多様な住民の参画を促進し、地域全体の防災力を高める。さらに、避難所運営マニュアルや校区防災カルテの作成を通じて地区防災計画の策定を支援し、発災時の実効性ある避難所運営を実現することを目的とする。	自主防災組織のメンバーを対象に、研修及び机上訓練のほか、女性リーダーの育成を目的とした研修を実施する。さらに、地区防災計画の策定に関する専門的知見を有する事業者を活用し、避難所運営マニュアルや校区防災カルテの作成を含む計画策定を支援することにより、地域の実情に即した実効性の高い地区防災計画の策定を推進する。	防災研修会の開催回数	リーダー研修(1回) 女性向け研修(1回)	リーダー研修(1回) 女性向け研修(1回)	リーダー研修(1回) 女性向け研修(1回)
		地区防災計画策定件数	4校区 / 13校区	4校区 / 13校区	6校区 / 13校区
		地区防災計画着手件数	7校区 / 12校区	6校区 / 9校区	7校区 / 9校区
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 本事業は、地域防災力を高め、安全・安心を確保する公益性の高い取組である。災害の頻発により住民の備えは喫緊の課題であり、地区防災計画の策定には専門的支援が不可欠であるため、区が担う妥当性は非常に高い。	◎ 本事業では、自主防災組織と行政が役割を分担し、行政が専門事業者に委託して研修や女性リーダーの育成を実施している。さらに、避難所運営マニュアルの整備等を通じて地区防災計画の策定を支援しており、地域と行政が連携する体制が築かれている。	○ 本事業は、地域の実情に即した計画の策定等を通じて、防災力と住民の安心感の向上に寄与している。今後の取組の進展により、災害に強い都市としてのブランドイメージの向上やPR効果も期待できる。	○ 本事業では、研修や計画策定支援を専門事業者に包括的に委託し、行政も地域の取組を支援している。この体制により、計画策定やマニュアル作成に必要な専門的ノウハウを効果的に導入することができ、限られた資源を有効に活用しながら、地域防災力の向上を図っている。		
⑤自立発展性	総合評価				
○ 地域の実情に応じた計画策定に住民が主体的に関わることで、防災への関心や当事者意識の醸成が期待される。こうした関わりを通じて、地域内での役割分担や情報共有の仕組みが徐々に形成されつつあり、計画策定の取組終了後も、地域が自ら防災活動を継続していくための体制の整備につながる可能性がある。	○ 本事業は、専門事業者のノウハウを活用し、研修や計画策定支援を通じて地域防災力の向上をめざす取組である。女性リーダーの育成や住民参加による計画策定を進めることで、防災への関心や主体性の向上が促され、地域内での役割分担や情報共有の仕組みも徐々に整いつつある。こうした取組を通じて、計画策定後も地域が自立的に防災活動を継続していくための体制が形成されることが期待される。各校区において自主防災組織の体制は確立され効果的に運営されており、今後の活動の継続や地域への定着が見込まれることから、事業全体として高い効果が期待される。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	地区防災計画の全校区での策定に向けて、各校区の進捗状況に応じた支援を、専門事業者と連携しながら継続する。また、未着手の校区については、早期に働きかけを行い、課題が見られる場合には、その内容に応じて柔軟に対応する。				